

	夏休み企画展示 虫のくらし展 開催 ～区立中里郷土の森で虫捕り体験～	
と き	7月20日～9月2日	交通機関：西武池袋線大泉学園駅北口から 西武バス和光市駅南口行き「北大泉」下車 徒歩5分
と ころ	区立中里郷土の森（大泉町1-51-2）	
公式サイト	http://www.ces-net.jp/nakazato/	
<p>区立中里郷土の森（大泉町1丁目）で、夏季企画展「虫のくらし展」を9月2日まで開催している（入場無料）。</p> <p>本企画展では『虫たちのくらしを知ろう』をコンセプトに、昆虫採集が楽しくなる「虫とりカード」や、小学生向けの「自由研究コーナー」を用意。その他にも、「くらし観察コーナー（生体展示）」、「虫のくらしギャラリー（写真展）」、「セミすごろく」「パズルコーナー」など、昆虫のくらしにまつわる展示物も充実させた。</p> <p>特に、採集した昆虫の種類を調べ、記録し自分だけのカードを増やす「虫とりカード」は大人気で、開始3日目に100種を超えた小学生の姿もあった。</p> <p>さらに8月25日には、昆虫ヒーロー「ミヤマ★仮面」による昆虫ショーを開催する。</p> <p>夏休みに、親子で昆虫採集体験や自由研究のネタ探しに遊びに来てみてはいかがでしょうか。</p>		



▲「くらし観察コーナー（生体展示）」の一部

【夏季企画展「虫のくらし展」】

日時：令和元年7月20日～9月2日 午前9時～午後5時（火曜休園）

定員：なし 料金：無料

料金：無料（虫あみ等観察道具無料貸出あり）

【来園者の様子】

写真展や生体展示は、室内でゆっくり楽しむ大人の利用者に好評。すごろくやパズルは未就学児に人気だ。

昆虫採集したことがない、という親子の利用者も多い。常駐する自然解説員が、昆虫との触れ合い方から探し方、捕まえ方まで広くサポートするため、気がつけば夢中になっている、という様子はよく見られる光景だ。

【参考】区立中里郷土の森（約2,500㎡）

ケヤキなどの大木からなる武蔵野の原風景を活かし、100年以上前から残る屋敷林の形をそのまま伝える公園として、平成29年3月に開園。

園内の「森の学習棟」には自然解説員が常駐。毎週日曜日には、練馬の自然や生きものを楽しく学べる自然体験プログラムを実施している。

開園時間は午前9時から午後5時まで（10～2月は午後4時30分まで）。

火曜（祝休日の場合はその翌平日）および年末年始は休園。



▲解説員と虫捕りを楽しむ



▲捕まえた虫をカードに記録



▲森の学習棟

【問い合わせ】練馬区 みどり推進課 みどり事業係 電話03-5984-1683